2026年11月13日

各 位

会社名　　エスクリプトエナジー株式会社
（コード番号：5721　東証スタンダード）
代表者名　代表取締役社長　久永　賢剛
問合せ先　　経営管理部
（https://s-cryptoenergy.jp）

営業外収益及び営業外費用の計上に関するお知らせ

当社は、2027年3月期中間会計期間（2026年4月1日～2026年9月30日）において、営業外収益及び営業外費用を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．営業外収益の計上

当社は、2027年3月期中間会計期間（2026年4月1日～2026年9月30日）において、以下のとおり営業外収益を計上いたしました。

当社が保有する暗号資産につきまして、第1四半期会計期間においては暗号資産評価損325百万円を計上しておりましたが、その後の暗号資産の時価の上昇により、当中間会計期間において暗号資産評価益759百万円を計上いたしました。また、保有する投資有価証券の一部売却に伴い投資有価証券売却益7百万円を計上したことなどにより、当中間会計期間に計上した営業外収益は、合計で769百万円となりました。

２．営業外費用の計上

当社は、2027年3月期中間会計期間（2026年4月1日～2026年9月30日）において、以下のとおり営業外費用を計上いたしました。

当社第5回無担保普通社債に係る社債利息として19百万円、第10回新株予約権の行使に係る株式交付費として15百万円、第11回新株予約権の発行に係る費用として7百万円をそれぞれ計上したことなどにより、当中間会計期間に計上した営業外費用は、合計で42百万円となりました。

３．業績に与える影響

上記の内容につきましては、本日公表の「2027 年３月期第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(非連結)」に反映しております。なお、2027 年３月期の業績予想につきましては、現時点で合理的な算定が困難であることから未定としており、今後、合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

以 上